

施策1-3-3 自然環境の保全と活用

担当課 商工観光課

施策が実現できたときの状態

・岩手山や鞍掛山、春子谷地を始めとする岩手山麓の動植物の生息地が保全され、生態系が維持されており、この自然地域が人々の憩いや癒しの場として活かされている状態です。

平成26年度の重点課題

- ・自然保護推指導等を設置し、自然公園地区（岩手山）、環境保全地域（春子谷地湿原）や貴重な植物群落（水芭蕉、座禅草など）の維持保全を図ります。
- ・自然を求める観光客、住民に対して、自然情報や関連サービスを提供します。さらに、春子谷地湿原の陸地化に対する長期的な対策を検討します。
- ・岩手山麓を中心とする自然保護の普及を図るために、自然ボランティアガイドの組織化を促進します。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・先人が残した岩手山麓の雄大な自然を保全し、後世に引き継ぐことを基本方針とします。
- ・岩手山の国立自然公園の適正な管理や春子谷地湿原の維持保全に取り組むとともに、この自然森林の観光資源への活用や住民の教育振興、健康増進への活用を促進します。

施策目標値の達成状況

